

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2011年4月17日現在

概況 ワシントン州東部の2011年4月17日に終わる1週間の気象は、降雨を伴う低温気象が続いた。SC地区の最高気温は62~66度F、最低気温は24~31度Fであり平均気温は平年を2~7度F下回った。乾燥地帯のSC地区の1週間の降水量は0.11~0.55インチであった。SE地区でも気温が低く最低気温は27~33度Fであり、平均気温は平年を2~5度F下回った。1週間の降水量は0.13~0.57インチであった。1週間の州平年農作業稼働日数は4.0日(前週:3.6日)であった。Adams郡では天候の許す限り冬小麦の圃場での薬剤散布(除草剤、殺菌剤)が実施された。Lincoln郡では低温と降雨の為春小麦の播種は殆ど進まず、又冬小麦の順調な生育の為、気温の上昇が望まれた。Walla Walla郡及びWhitman郡の圃場も軟弱過ぎ、春小麦の播種が遅れていた。冬小麦の生育状況は昨年より良好と報告された。Whitman郡では今後1週間で天候の回復がみられない場合は、春小麦の播種を取り止め、大麦の播種に切り替える農家が増えると報告された。これ以上の春小麦の播種の遅れは生育期間が短くなり、収穫の見込みが無くなる為である。春小麦の出芽は播種圃場の6%であり、昨年は34%であった。

2011年4月17日現在：土壌水分及び灌漑用状況(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	2	55	43
	Last week	0	0	52	48
	5-Yr Ave.	0	7	71	22
Subsoil	This week	1	3	80	16
	Last week	1	6	86	7
	5-Yr Ave.	4	22	69	5
Irrigation	This week	0	0	83	17
	Last week	0	0	83	17
	5-Yr Ave.	0	6	90	4

2011年4月17日現在：冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	1	1	10	64	24
Last week	1	2	13	58	26
Last year	1	5	18	61	15

2011年4月17日現在：春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Planted	40	30	72	54
Emerged	6	NA	34	24

(*) Source: Washington Agricultural Statistic Service, NASS, Oregon Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2006,2007,2008,2009 and 2010 Crop year.

以上

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。 1

© Copyright 2002-2009 OMIC USA Inc. All rights reserved.